

開会のあいさつ(中嶋会長より)

議長は慣例では会長を選出するが、今回は初のオンライン開催ということもあり事務局側で進行

議題

(1) 令和3年度事業報告について(高橋)

新型コロナの影響で今年度も多くの大会が中止となった。

それでも、令和2年度に比べて少しずつ大会が開催できるようにはなってきた。

(2) 令和3年度決算報告について(義江)

◆R3一般会計決算

<収入の部>

- ・登録料 R2年度より¥108,500の増額
- ・参加料 県協会主管の大会は、県シニア、全日本シニア予選、秋季クラブ対抗の3大会のみ。
R2年度より¥261,100の減額

<支出の部>

- ・他の大会事業等 例年は祝賀会、県民スポーツ祭協会負担金などで支出が大きくなるが、R3年度は優秀選手賞の支出のみとなった。
- ・派遣費 例年はブロック大会・全国大会への選手派遣補助金や理事長会議等への役員派遣費に支出しているが、R3年度は中止の大会・会議も多く、支出が減った。
- ・会議費 常任理事会等の会議をオンラインで実施することにより、会場費等の経費を抑えることができた。
- ・OA購入費 R4年度に中部日本大会、北信越ミニ国体、SJリーグ、R5年度に日本マスターズ大会等、大きな大会が福井県で開催されるため、プリンター・PC等を購入する準備をしたい。特別会計の「協会OA購入費」に繰り込んだ。

◆R3特別会計決算

- ・協会特別事業費 一般会計より¥450,000繰り込んだ。支出はなし。
- ・協会審判対策費 一般会計より繰り込みなし。日バより委託金¥340,000。審判検定会や講習会を実施できなかった。通信費・消耗品等の事務費のみ支出した。
- ・協会OA購入費 一般会計より¥150,000繰り込んだ。支出はなし。
- ・一貫指導事業費 日バから委託金¥450,000。ジュニア育成基金よりいただいた寄付金¥100,000を繰り入れた。事業を行えなかったため支出はなし。

会計監査報告(幹事)

質問・意見なし → 承認

(3) 令和4年度事業計画について(高橋)

今年度は福井県で上位大会がいくつか開催される。各加盟団体にはご協力お願いしたい。

10月 北信越小学生大会(個人戦)

11月 中部日本大会

3月 北信越小学生大会(団体戦)

また12/11にS/Jリーグ福井大会を実施予定

7月には令和4年度バドミントンキャラバンを南体育館で開催予定。

(小林副会長より説明補足、日バが実施している事業で各県一度はやらないといけないものであり、詳細は日バのHPをご覧くださいとのこと)

(4) 令和4年度収支予算案について(義江)

◆R4一般会計予算

<収入の部>

各項目とも、コロナの影響がなかった令和元年度の実績に基づいて計上した。

<支出の部>

全体的に、コロナの影響がなかった令和元年度の実績に基づいて計上した。

- ・特別事業費は潤沢に蓄えがあるため、¥0とした。
- ・会議費は、福井で開催される中部日本大会等の大きな大会のための準備会議や打ち合わせが増加することを見込んで、増額した。

◆R4特別会計予算

- ・協会特別事業費 S/Jリーグの収益として¥1,000,000の収入を見込んでいる。小学生北信越大会補助金、マスターズ視察(3名で2泊3日)、北信越協議審判委員会、北信越国体会議費で支出する予定。
- ・協会審判対策費 実施を予定している検定会等および事務費として支出する予定。
- ・協会OA購入費 プリンター・PC等を購入する予定。

質問・意見なし → 承認

(5) その他

特になし

その他・連絡

(1) 令和4年度の協会主催大会について(高橋)

令和3年度では、県協会主催の大会は新型コロナ拡大警報で中止としていたが、今年度は警報段階では実施していく方向である。特別警報であっても状況等を考慮し、実施か中止の判断をしていく。(できる限り実施していく努力をしていく)

(2) 新型コロナ感染拡大防止事業補助金について

日バから50万円の補助金をいただいた(令和3年度分)。各加盟団体に基本的に、分担金+1万円の額を振り込む予定。令和4年度もこの事業は実施される予定であるが、どう使用するかはまた検討していく。

(3) ジュニア育成基金協力のお願い(小林副会長)

閉会のあいさつ(斉藤理事長)